

令和5年度 デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)に係る事業実施結果報告

(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

⑥ 事業効果の判断基準

ア 本事業は地方創生に非常に効果的であった(指標が目標値を上回ったなどの場合)
イ 本事業は地方創生に相当程度効果があった(目標値を7割～8割達成したなどの場合)
ウ 本事業は地方創生に効果があった(事業開始前よりも改善したなどの場合)
エ 本事業は地方創生に対して効果がなかった(実績値が本事業開始前の数値よりも悪化しているなどの場合)

No	① 交付対象事業の名称	② 令和5年度事業内容	③ 実績額 単位:円	④ まち・ひと・しごと創生総合戦略における数値目標(2025年)	⑤ 本事業における重要業績評価指標(KPI)					⑥ 本事業終了後における実績		⑦ 外部有識者からの評価		
					指標		担当課	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見
1	〔継続〕 ※ 広域連携事業のためKPIの指標値は栃木県の数値 とちぎの観光発展推進事業 2019年度～2023年度	＜戦略1＞観光地域のブランド力向上に向けたDMOの育成支援 ●アクションプラン検証等によるDMO日光の機能強化の推進 〔実施主体:日光市観光協会〕 ①観光DXツール導入業務 効率的・効果的なマーケティング展開を目的として、旅行者の観光データを集約・可視化し、分析できる基盤(観光DXツール)を構築・導入した。 ②首都圏旅行意識調査業務 首都圏在住者にオンライン調査による旅行意識調査アンケートを実施し、日光市のポジショニング確認、観光潜在層の実態把握などを行った。 ＜戦略2＞外国人観光誘客に向けた情報発信力及び受入体制の強化 ●地域版DMOと連携した、情報発信及び滞在時間延長のためのコンテンツ開発等 〔実施主体:日光市観光協会〕 ①情報発信用多言語パンフレット改訂・作成業務 日光市を訪れる訪日外国人旅行者の利便性向上や魅力を効果的に伝えるため、多言語パンフレットの内容を改定・作成した。 ②台北、台中プロモーション業務 台湾からの誘客を推進するため、台北市と台中市においてセミナー及び商談会を開催し、現地エージェントへ売込みを行い、ネットワーク構築を図った。 ③台北TTE・高雄KTFオンラインPR業務 台北国際観光博覧会(TTE)、高雄市旅行公会国際旅展(KTF)VJブースステージでオンラインPRを行い、台湾市場における知名度向上及び観光誘客の促進を図った。 ④外国語WEBサイト更新及び情報発信業務 日光市内の旬な観光情報を発信するため、外国語(英語・簡体字・繁体字)WEBサイトを更新・情報発信を行うとともに、アクセス解析により誘客施策の検証に活用した。	9,053,914	基本目標② 地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる ○観光入込客数 1,250万人	指標①	栃木県観光消費額	観光課	7,174	億円	令和6年3月	栃木県観光消費額 7,226億円 (令和4年6,617億円) ＜参考＞ 日光市における観光入込客数 令和5年 9,925千人	イ 本事業は地方創生に相当程度効果があった	効果があった	スペイン語圏からの観光客が多いため、取組を強化してほしい。
					指標②	栃木県欧米圏からの外国人宿泊者数	観光課	92,450	人	令和6年3月	栃木県欧米圏からの外国人宿泊者数 73,231人 (令和4年10,541人) ＜参考＞ 日光市における外国人宿泊数 令和5年 121千人			
2	〔継続〕 日光市新しい働き方推進によるひと・しごと誘致戦略推進プロジェクト 2022年度～2026年度	1 新しい働き方推進事業アドバイザー業務 〔実施主体:日光市〕 日光の新しい働き方を推進するため、専門のアドバイザー支援を受け、業務を行った。 2 日光の新しい働き方推進協議会(スマートワークライフ#Nikko)との連携業務 〔実施主体:日光の新しい働き方推進協議会(スマートワークライフ#Nikko)〕 令和4年8月に設置した官民共創の場「日光の新しい働き方推進協議会(スマートワークライフ#Nikko)」において、周知啓発、ワーケーションツアー、ビジネスマッチング等を行った。 3 テレワーク拠点施設設備上料 〔実施主体:日光市〕 市がテレワーク拠点施設を借上げ、運営費を補助した。(3年間の1年目) 4 サテライトオフィス等誘致促進事業費補助金 5 リモートワーク実施支援補助金 〔実施主体:日光市〕 日光の新しい働き方の定着に向け、リモートワークのお試し利用経費を支援した。 6 サテライトオフィス、コワーキングスペース等整備費支援補助金 〔実施主体:日光市〕 市内へのサテライトオフィス等の立地促進、雇用機会の創出や多様な働き方を支援するため、市内にサテライトオフィス等を整備する民間事業者に対する整備費を支援した。	19,238,861	基本目標① 安心して働くことができ、安定した生活を支える「しごと」をつくる ○納税義務者の総所得金額 102,350,000千円	指標①	転出超過の改善(増加分)	総合政策課	16 (△446人)	人	令和6年3月	311人 (△135)	イ 本事業は地方創生に相当程度効果があった	効果があった	IT企業を誘致し、雇用者として働いたり、業務委託として働いたりすることができる環境づくりが必要だと思う。
					指標②	ワーケーション等により2回以上当市を訪問した企業数(年間)	総合政策課	5	件	令和6年3月	9件			
					指標③	東京圏企業による市内企業へのIoT支援事業	総合政策課	2	件	令和6年3月	0件			
					指標④	サテライトオフィス誘致件数	商工課	2	件	令和6年3月	1件			

No	① 交付対象事業の名称	② 令和5年度事業内容	③ 実績額 単位:円	④ まち・ひと・しごと創生総合戦略における数値目標(2025年)	⑤ 本事業における重要業績評価指標(KPI)					⑥ 本事業終了後における実績		⑦ 外部有識者からの評価		
					指標		担当課	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見
3	〔新規〕 日光市女性が輝く推進プロジェクト 2023年度～2025年度	1 女性デジタルワーク産業育成事業 〔事業主体:日光市] デジタル関係で就業を希望する女性を対象に民間事業者と連携し、デジタルスキル習得等の人材育成業務を実施した。	9,799,417	基本目標② 地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる ○観光入込客数1,250万人 基本目標③ 若い世代の「結婚・出産・子育て」に対する希望を叶える ○出生数の減少を抑制する300人	指標①	女性デジタルワーク産業育成事業の受講者のうち、起業者数	総務課	0	人	令和6年3月	3人	ウ 本事業は地方創生に効果があった	効果があった	日光らしきを出し、女性が興味を持つような仕事を見つけられれば良い。
		指標②			男女共同参画推進事業者表彰数	総務課	3	件	令和6年3月	0件				
		指標③			若者への多様な働き方機運醸成事業参加者数	地域振興課	8	人	令和6年3月	18人				
		指標④			輝く女性日光推進事業に参加する企業等の数	総務課	5	件	令和6年3月	1件				